



議会だより



市議会
ホームページ

発行 鎌ヶ谷市議会
 編集 議会だより編集委員会
 〒273-0195
 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷二丁目6番1号
 電話 047(445)1191 (直通)
 FAX 047(445)2053

URL <https://www.city.kamagaya.chiba.jp/gikai/index.html>



11月26日(土)より京成スカイライナーの一部列車が新鎌ヶ谷駅に停車するようになりました。



謹賀新年

明けましておめでとうございます。



副議長 針貝 和幸



議長 泉川 洋二

市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、日頃より市政と市議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ると、2月にロシアがウクライナへの軍事侵略を開始し、今もなお、子どもを含む民間人への無差別な攻撃が繰り返されています。これは断じて容認できるものではなく、市議会では国に対して、国際社会と連携してロシア軍の即時撤収と速やかな平和の実現に全力を尽くすことを強く求め、3月会議にて「ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議」を全会一致で可決しました。市においては、4月に人道的な見地からウクライナ避難民の受け入れを表明し、10月から親子3人を受け入れているところです。

また、新型コロナウイルス感染症は、全国的なオミクロン株の流行により、市では令和3年と同様、市民まつりや健康福祉フェアなどの大規模なイベントは中止を余儀なくされました。市民や事業者の皆様の活動に影響が及ぶ中、9月下旬からオミクロン株対応ワクチンの接種が開始されるとともに、感染防止対策を徹底しつつ、市民生活と地域経済の両立を図る取組として、産業フェスティバルや小学校音楽会などの行事やイベントが徐々に再開されました。今後も市民の皆様楽しんでいただけるイベントを開催するなど、にぎわいのあるまちづくりに、市と連携をとりながら全力で取り組んでまいります。

さて、北総鉄道では、10月に運賃が値下げされるとともに、11月に新鎌ヶ谷駅から印西牧の原駅間の普通列車が土曜・休日ダイヤで大幅に増発されました。また、京成電鉄では、京成スカイライナーの一部列車が新鎌ヶ谷駅に停車することになり、鎌ヶ谷市の交通交流拠点としての利便性が一層向上しました。

市においては、今後もさらなるにぎわいの創出を図り、皆様にとって住みやすい、住み続けたいと思える魅力的なまちづくりを目指して、新鎌ヶ谷駅南北自由通路等の整備、新京成線初富駅及び北初富駅周辺地区の整備、初富交差点の改良、北千葉道路の早期事業化等さまざまな事業を進めていきます。

市議会としては、今後もより多くの市民の皆様のご意見・ご要望に耳を傾けながら、活発な議会活動を通じ、市民の皆様とともに活力ある地域社会の創造に向け、議員一丸となって全力で取り組む所存です。

最後になりますが、本年が皆様にとりまして幸多い一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

住みよいまちづくりを目指して ～令和4年市議会の活動～



質問する子ども議員

子ども議会（1月）

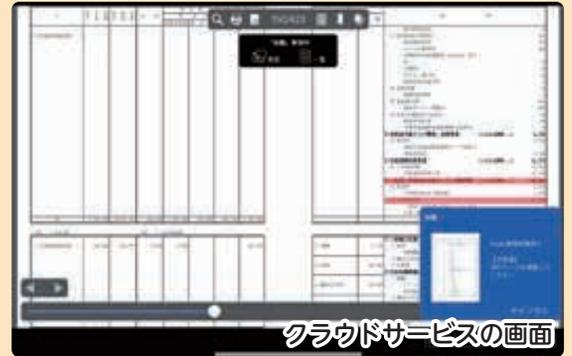
市内の小学生が議員として参加し、夜間の小児救急、市内の緊急放送や市の特産物のPRなど、市政に対する質問を行いました。



工事中の南部小学校体育館

3月会議

南部小学校体育館改修工事の請負契約議案が提出され、同意しました。令和5年2月末までに老朽化した外壁の塗り替えや床などが改修される予定です。



クラウドサービスの画面

クラウドサービスの導入（4月）

議案書等のペーパーレス化や事務の効率化を図るため、タブレットに合わせクラウドサービスを導入しました。本会議等において、紙資料が削減され、印刷、配付時間も縮減しました。



プレミアム商品券

6月会議

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者を支援するため、プレミアム商品券発行事業の補正予算が計上され、可決しました。



唐津市議会議場

議会運営委員会及び各常任委員会の行政視察（7月）

写真は議会運営委員会で佐賀県唐津市議会を訪れ、議場での文字モニターについて説明を受けているところです。



北初富駅付近の高架下

9月会議

市道路線の認定についての議案が提出され、可決しました。写真は都市・市民生活常任委員会で市道1563号線（北初富駅周辺の道路予定地）を現地調査しているところです。



委員会室における説明

行政視察の受入（11月）

秋田県横手市議会が、本市議会が導入している通年議会について、調査に訪れました。



12月会議

（仮称）東部地区児童センター建設工事の請負契約議案が提出され、同意しました。この児童センターは令和5年度中の開設を予定しており、鎌ヶ谷市内の6つのコミュニティエリアすべてに児童センターが設置されることとなります。



（完成イメージ図）

ウクライナへの支援

●ロシアによるウクライナへの軍事侵略に対する決議（3月）

ロシアによるウクライナへの軍事侵略は、市議会として断じて容認できないため、国に対して、国際社会と連携し、ロシア軍の即時撤収と速やかな平和の実現に全力を尽くすことを強く求めるため、決議しました。

●ウクライナ人道危機救援金を送金（3月）

ウクライナへの人道危機対応及びウクライナからの避難民を受入れる周辺国等における救援活動を支援するため、市議会として救援金22万円を送金しました。

※市では、10月から1世帯3名のウクライナ避難民を受け入れており、住居の提供、支援金の給付や農作物の提供を行っています。

市議会会議規則の改正

不妊治療を継続しながら議員活動ができる環境整備のため、不妊治療に係る通院等を欠席事由に追加しました。（7月）



政務活動費取り扱い要領のホームページ掲載

市議会では、政務活動費を執行する際の指針として「鎌ヶ谷市政務活動費取り扱い要領」を定め、適正な運用に努めています。

要領は市議会ホームページで公開しています。（10月）



市議会
ホームページ